



ハンス・J・ウェグナーのデザインによるPP571 Architect's DeskがPPモブラーより復刻します。1953年にデザインされた後、1954年にヨハネスハンセンにて数台しか製品化されなかった幻のデスクです。当時は、テーブルと引き出しはチーク、脚部はオークを使用していました。

このデスクは同年にデザインされたPP501 The Chairに合わせてデザインされました。そして後の1955年にデザインされたSwivel Chairを含め、オフィス家具のシリーズを完成させます。美しさと機能性を併せ持ち、隔々に丁寧な職人技が表れているまさにオフィス家具の名作です。

数あるウェグナーのデザインの中でも、シャープな印象のスチールと、彫刻的なカーブをまとった無垢木材という異なる素材を組み合わせた家具は数多くありません。二つの素材の最もエレガントで美しいバランスを見出した最初の家具が、このArchitect's Deskなのです。そして後にデザインされるSwivel Chair、Cross Legged TableそしてPP75 Tableの先駆けとなりました。木製の家具に不可欠な貫をなくし、貫の役割を果たすスチールを装飾的にデザインしたのです。貫がないことで、正面から見ると一枚の天板が深くまっすぐ宙に浮いているようにも見えます。シンプルだからこそ、素材の美しさときめ細かな職人の手仕事が際立つデスクです。



PP571(1953年)
デザイン：ハンス・J・ウェグナー
材質：オーク
仕上げ：ソープ
サイズ：PP571/195 195x90xH74cm
PP671/215 215x90x74cm
価格：PP571/195 1,696,000円
PP571/215 1,791,000円
※税込み価格